



アクセントチュアの受賞実績

2023 年

- **Hexagon LIVE 2023 にて、APAC Outstanding Alliance Partner 賞を受賞**

アクセントチュアは、Hexagon 社が開催する「Hexagon LIVE 2023」において、「APAC Outstanding Alliance Partner」賞を受賞しました。

【Hexagon 社から受賞理由についてのコメント】

アクセントチュアは、2023 年 6 月に米国ラスベガスで開催された「Hexagon LIVE 2023」において、「APAC Outstanding Alliance Partner」賞を受賞しました。これは、アクセントチュアが Hexagon Asset Lifecycle Intelligence のソリューションを深く理解し、顧客への導入において成功を収め、顧客に優れたカスタマーエクスペリエンスをもたらしたことが評価されたものです。また、これはアクセントチュアが Hexagon のテクノロジーに積極的に投資し、特に化学およびその他のプロセス重工業分野において Hexagon との協働によって生み出される価値と卓越した顧客価値を生み出している証と言えます。



- **ピクシーダストテクノロジーズと塩野義製薬が共同開発した「ガンマ波サウンド」が ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS を受賞**

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社と塩野義製薬株式会社が共同開発し、アクセントチュアと Droga5 Tokyo がビジネスとクリエイティブを支援する「[ガンマ波サウンド](#)」が、2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS のクリエイティブイノベーション部門にて「ACC ゴールド」と「ICC サミット賞」を受賞しました。

1961年から続く広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身としあらゆる領域におけるクリエイティブを対象とするアワード ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS のクリエイティブイノベーション部門は、「ビッグアイデア×テクノロジー」に優れたプロジェクト・事業の登竜門として革新的で創造性が高く世の中を変える可能性がある作品を表彰します。「ガンマ波サウンド」は、音という新しいアプローチで認知症に挑戦することの社会的意義や可能性などが評価されての受賞となりました。

Droga5 Tokyo について詳しくは[こちら](#)

2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS の受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）

音で認知症に挑む「ガンマ波サウンド」の取り組みについて詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



● 「PRIDE 指標 2023」において初の「レインボー」& 8年連続「ゴールド」を受賞

アクセンチュアは、一般社団法人 work with Pride により策定された「PRIDE 指標 2023」において、国・自治体・学術機関・NPO/NGO などの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー」認定を受賞しました。また、最高評価の「ゴールド」を 2016 年から 8 年連続で受賞しました。

PRIDE 指標は、性的マイノリティに対する企業等の取り組みを評価する指標で、評価項目は「行動宣言」「当事者コミュニティ」「啓発活動」「人事制度・プログラム」「社会貢献・渉外活動」の 5 つです。そのすべての基準を満たした企業に「ゴールド」が授与されています。「レインボー」は、「ゴールド」を受賞している企業であり、日本の LGBTQ+ に関する法制度の実現に企業・団体として公に賛同表明をしており、また自社・自団体のみならず、セクターを超えた主体と共同するコレクティブ・インパクト型の取り組みを推進している企業から選出されます。

アクセンチュアは、性的指向や性自認などの性的価値観を含むマイノリティな個性に対する障壁を取り除き、すべての社員にインクルーシブな環境を保障するための取り組みを推進しています。詳しくは[こちら](#)。



work with Pride 「PRIDE 指標 2023」レインボー
認定ロゴマーク



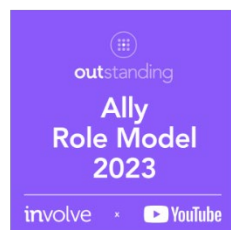
work with Pride 「PRIDE 指標 2023」ゴールド認
定ロゴマーク

• Outstanding LGBTQ+Role Model Lists 2023 に 3 名選出

職場における LGBTQ+インクルージョンを通じて、ビジネスの多様性と変革を推進しているリーダーとアライ（支援者）を紹介する取り組みで、INvolve 社（本社:英国）が毎年公開している「Outstanding LGBTQ+Role Model Lists」の 2023 年度版において、アクセントチュア・ジャパンから 3 名が選出されました。

職場の多様性と変革を推進するリーダーを選出する「Ally Executives」部門では、インクルージョン&ダイバーシティ LGBTQ+Inclusion の日本統括の篠原 淳が、同じく LGBTQ アライ・コミッティ スポンサーMD の村上 由美子（共にテクノロジー コンサルティング本部、マネジング・ディレクター）が選出。また、次世代を担うリーダーを選出する「Future Leaders」部門では、LGBTQ アライ・コミッティで Co-Lead を務め、セクシュアリティをオープンにしているレズビアンとして社内外で積極的に活動を続ける新島 恵理子（Accenture Song マネジャー）がそれぞれ選出されました。アクセントチュアの LGBTQ+インクルージョンの取り組みについて詳しくは[こちら](#)。

アクセントチュアのインクルージョン&ダイバーシティは経営戦略であり、すべての活動にその考え方が組み込まれています。すべての社員にとって働きやすい環境を目指し、ジェンダー、障がいのある方、LGBTIQ+Inclusion、クロスカルチャー、Well-being の領域で活動を行っています。



Outstanding LGBTQ+ Role Model Lists2023
「Outstanding Ally Executives」ロゴマーク



Outstanding LGBTQ+ Role Model Lists2023
「Outstanding LGBTQ+ Future Leaders」ロゴマ
ーク

● 資生堂の美のメンバーシップサービス「Beauty Key」が Red Dot Design Award 2023 を受賞

資生堂インタラクティブビューティー株式会社とアクセントアが開発した資生堂の会員サービスアプリ「[Beauty Key](#)」が、国際的に権威のあるデザイン賞 Red Dot Design Award 2023 を受賞しました。

最先端のテクノロジーと人によるサポートでオンリーワン体験を届けるために開発された会員サービスアプリの Beauty Key は、お客さまにさまざまな美容体験を届けることで「自信や前向きさを感じてもらい、未来の自分に希望をもってもらいたい」という思いから主に 4 つの美容体験を実現します。

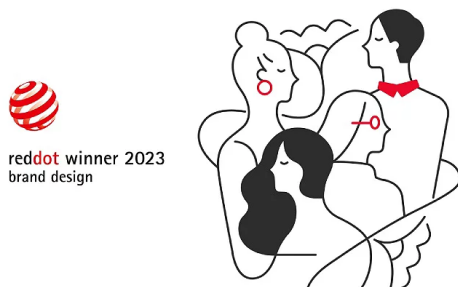
- ・ 肌やインナーケアに役立つ分析結果の可視化と的確なアドバイスの提供
- ・ ブランドとのつながりと連動するサービス・メンバーシップ特典の提供
- ・ ブランドと店舗の履歴データを引き継ぐ、生涯にわたる One ID 管理
- ・ 必要な情報だけを必要なときに表示する柔軟な UI/UX

Beauty Key は、ブランド&コミュニケーション部門の「ブランドデザイン&アイデンティティ」「イラストレーション」「アプリ」の 3 カテゴリーにおいて優れたデザインとクリエイティブに贈られる「Red Dot」の評価を得ました。

アクセントアと資生堂は 2021 年に戦略パートナーシップを締結し、両社の合併会社である資生堂インタラクティブビューティー株式会社を設立、デジタルを活用した事業モデルへの転換・組織構築を推進しています。

アクセントアの支援について詳しくは[こちら](#)

Red Dot Design Award 2023 の受賞について詳しくはこちら：[ブランドデザイン&アイデンティティ](#)、[イラストレーション](#)、[アプリ](#)（外部サイト）



● JILL STUART/ JILL by JILL STUART の短編ドキュメンタリーフィルムが Red Dot Design Award 2023 の Best of the Best を受賞

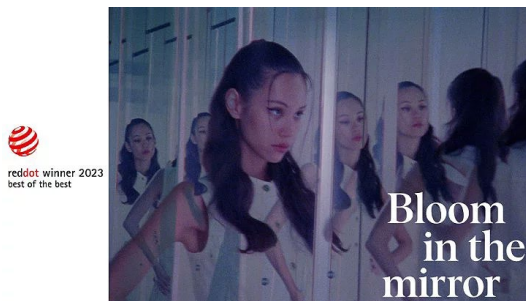
株式会社 TSI ホールディングスが展開するブランド JILL STUART/ JILL by JILL STUART の短編ドキュメンタリーフィルム「Bloom in the mirror」が、国際的に権威のあるデザイン賞 Red Dot Design Award 2023 を受賞

しました。TSI ホールディングスは“ファッションエンターテインメント創造企業”への変革をアクセントと共推進しており、同ブランドの刷新においてはアクセントを中心に顧客理解の深化、戦略とパーパスの策定、体験の設計、コミュニケーションの企画から実行までを組織体制づくりを含めて伴走しながらご支援しました。

JILL STUART/ JILL by JILL STUART の顧客へのインタビューを通して見出した現代の女性が持つ二面性（自分らしさを表現したいけれど、周りから浮いた存在にはなりたくない）に寄り添うブランドを目指して定められたパーパスは、「今日よりも華やかな明日のために」。現代の女性を勇気づけ、一步を踏み出すきっかけを提供したいという思いが込められた新たなパーパスに基づいた初めてのコレクションとなる 2023 年春夏シーズンのコンセプトが、「Bloom in the mirror（鏡の中で咲き誇る）」です。コンセプトを伝えるさまざまなコミュニケーションの中でも重要な役割を担ったフィルムは、広告映像やドキュメンタリーなどの既存のカテゴリーにとらわれない表現で自己の多様性を受け入れ自由に表現することの重要性を訴えています。主演の水原希子さんの言葉を通して自己と向き合った先に真の自信を取り戻せることを伝え、顧客にブランドの新たな姿を印象付けるだけでなく、従業員自身が自社ブランドへの共感と情熱をあらためて確認する機会も提供しました。

本フィルムはブランド&コミュニケーション部門の「フィルム&アニメーション」のカテゴリーにおいて非常に優れたデザインとクリエイティブに贈られる「Red Dot: Best of the Best」の評価を得ました。同カテゴリーでの「Red Dot: Best of the Best」の受賞は、日本の企業・団体としては初となります。

Red Dot Design Award 2023 の受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



- **資生堂の美のメンバーシップサービス「Beauty Key」が 2023 年度グッドデザイン賞を受賞**
資生堂インタラクティブビューティー株式会社とアクセントが開発した資生堂の会員サービスアプリ「[Beauty Key](#)」が 2023 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

Beauty Key は店舗やブランドごとに異なっていた資生堂の会員サービスを一つに集約し、公式スマートフォンアプリを通じて 2022 年 9 月から提供開始された新たな会員サービスです。名称には“お客さま一人ひとりのなりたい「美」の扉を開くための鍵”という意味が込められており、顧客は場所や時間を選ばずに美容サービスや会員特典を受けることができます。お客さまや従業員との対話を重ねながら行われたアプリの開発においては、使いやすい UI/UX や資生堂ら

しさを感じられるビジュアルだけでなく、お客さま一人ひとりの「美」の実現をフルサポートするためのデータ活用や店舗スタッフが接客に集中できるオペレーションへの刷新まで考慮されました。

審査員の評価コメントは以下の通りです：

Beauty Key by Shiseido は、ブランドロゴである抽象的な花のイメージを軸に、インターフェース全体の視覚言語の基調となる「カーブ」や「なめらかさ」といった主要な視覚的特徴を抽出した、統一性の高い視覚言語のデザイン事例である。作品全体がアートであるかのように目を楽しませてくれ、優しい視覚言語は女性向けスキンケア製品のハイブランドという製品ポジショニングにふさわしい。製品機能は実用的で、スキンケアのペインポイントに基づいてデザインされている。明確かつナチュラルなインターフェースとインタラクションデザインに加え、優れた視覚効果により素晴らしい体験を提供する。

アクセンチュアと資生堂は 2021 年に戦略パートナーシップを締結し、両社の合併会社である資生堂インタラクティブビューティー株式会社を設立、デジタルを活用した事業モデルへの転換・組織構築を推進しています。

アクセンチュアの支援について詳しくは[こちら](#)

2023 年度グッドデザイン賞の受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



● 伊予銀行「DHD Bank」が 2023 年度グッドデザイン賞を受賞

株式会社伊予銀行とアクセンチュアが 2017 年から進化させてきた「[Digital-Human-Digital Bank \(デジタル・ヒューマン・デジタルバンク\)](#)」の取り組みが、2023 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

10 年先も地域の金融インフラとして必要とされる銀行であり続けるために構想された「デジタル・ヒューマン・デジタル」は、コミュニケーションを通して課題を解決する“ヒトの強み”と利便性・効率性を追求できる“デジタル”の融合を目指しています。この構想の下、銀行機能をタブレット&アプリ化し店舗外でも各種手続きが行える「AGENT」、マイホームとライフプランを支援する「HOME」と「LIFE PALETTE」、個人に合わせたカードローン「SAFETY」のサービスが生まれ出されてきました。アクセンチュアはこれらの企画・開発を含め、DHD Bank の実現に向けた伊予銀行の全社的な変革を共に推進しています。

審査員の評価コメントは以下の通りです：

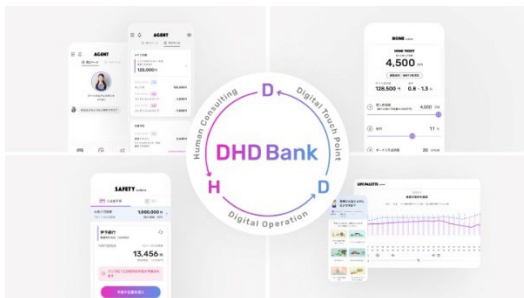
地方銀行の役割が見直される中で、単に銀行アプリや店頭タブレットを用意し、その UI を整えるといった表面的な DX の取り組みではなく、ビジネスモデルそのものの見直しをデザインアプローチでトライしている点が評価された。

地域の活力を次世代につなぐための伊予銀行の取り組みは他の銀行からも注目を集めているほか、アクセントが掲げる 360°バリューを体現する事例を表彰する「V360 Awards」の Client co-innovation カテゴリーでグローバル全体での優勝も果たしました。

アクセントの支援について詳しくは[こちら](#)

アクセントの V360 Awards について詳しくは[こちら](#)

2023 年度グッドデザイン賞の受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



- **PxDT が開発し、シオノギヘルスケアが販売する「kikippa」が 2023 年度グッドデザイン賞を受賞**

ピクシーダストテクノロジー株式会社（PxDT）が開発し、シオノギヘルスケア株式会社が販売、アクセントと Droga5 Tokyo がビジネスとコミュニケーションの戦略を支援する 40Hz 変調スピーカー「[kikippa（ききっぱ）](#)」が 2023 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

kikippa はテレビなどの音をリアルタイムに 40Hz 変調を施した「ガンマ波サウンド」に加工する技術「ガンマ波変調技術」を搭載したスピーカーです。高齢者がこれまでの生活を変えることなく、聴覚を刺激する音を日常に取り入れられるよう開発されました。シンプルなデザインと簡単な設定で開封後すぐに利用開始でき、本体に通信機能を搭載しているため Wi-Fi への接続不要で最新の研究結果が反映された「ガンマ波サウンド」を楽しめます。また、離れた場所にいる家族が利用者の使用状況を確認できる「みまもり機能」もついています。

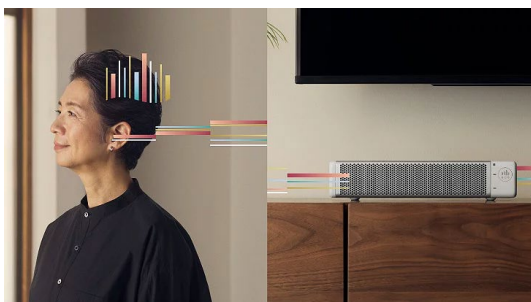
なお、「ガンマ波サウンド」は、商業施設や音声メディアなど「音」に触れるさまざまな場所に導入する取り組みも広がられています。

アクセントと Droga5 Tokyo は、高齢者の生活の質を改善し健やかな暮らしをサポートする革新的な技術の社会浸透に向けて支援を続けてまいります。

Droga5 Tokyo について詳しくは[こちら](#)

2023 年度グッドデザイン賞の受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）

音で認知症に挑む「ガンマ波サウンド」の取り組みについて詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



● Oracle Certification Award 2023

日本オラクル株式会社がオラクル認定資格取得者を数多く育成した企業を表彰する Oracle Certification Award 2023 において、アクセントは Oracle Cloud Applications (SaaS) 認定資格部門で 1 位、Oracle Cloud Infrastructure (OCI/PaaS) 認定資格部門で 6 位を受賞しました。



詳しくは[こちら](#)

● Pega Partner of the Year 2023 受賞

アクセントは、日本国内において Pega Platform の提案を強力に推進し、様々な業界において国内で最も多くの案件を創出し、かつデリバリーを成功させたことが評価され、「Pega Partner of the Year 2023」を受賞いたしました。

アクセントの業務改革コンサルティングのノウハウと Pega 開発の豊富な経験による、お客様業務の DX 推進に貢献したことが高く評価されました。

【先方からのコメント】

ペガジャパンのパートナー様の中でも、アクセンチュア様によるペガプロジェクトの案件創出と Go Live が最多となっており、ペガジャパンのビジネス成長ならびにお客様のビジネス変革の成功に、非常に大きく貢献いただきました。



(写真左から) アクセンチュア株式会社 篠原 淳 テクノロジー コンサルティング本部 クラウドファーストアプリケーション アジア太平洋・アフリカ・中東地区統括マネジング・ディレクター、ペガシステムズ 創業者兼 CEO アラン・トレフラー (Alan Trefler) 氏

● AWS Partner Network(APN)向け Award 受賞

アクセンチュアは AWS Japan が APN 参加企業に所属する優れたエンジニア向けに授与するアワードを 4 部門・17 名が受賞しました。

<2023 Japan AWS Ambassadors>

APN の技術専門家を選出し、コミュニティを形成するためのグローバルプログラムです。公開プレゼンテーション、オープンソースプロジェクト、ソーシャルメディア等を通じて AWS の技術的専門知識を共有し、自身の技術スキル・クラウド知識を研鑽するプロフェッショナルが認定されます。

受賞者：岡 智也、積田 優生

詳しくは[こちら](#) (外部サイト)

<2023 Japan AWS Jr. Champions>

APN 参加企業に所属し、現在社会人歴 1 ～ 3 年目で AWS を積極的に学び、アクションを起こし、周囲に影響を与えている APN 若手エンジニアを選出しコミュニティを形成する、日本独自の表彰プログラムです。

受賞者：旭 浩平、崎原 晴香

詳しくは[こちら](#) (外部サイト)

<2023 Japan AWS Top Engineers>

APN に参加している会社に所属している AWS エンジニアを対象にした日本独自の表彰プログラムで、特定の AWS 認定資格を持ち、会社を超えてパブリックに技術力を発揮した活動を行っている社員、または技術力を発揮したその他の重要な活動や成果がある社員が選出されます。

受賞者：竹内 誠一、早川 康平、田原 聖也

詳しくは[こちら](#) (外部サイト)

<2023 Japan AWS All Certifications Engineers>

APNに参加している会社に所属し、AWS 認定資格を全て保持している AWS エンジニアを対象にした表彰プログラムです。

受賞者：岡 智也、岡林 弘嗣、神澤 英輔、菊池 直喜、澤田 拓也、末松 直樹、関根 陸、高橋 悠輔、積田 優生、寺田 康苗、徳嶋 佳子、中島 一光、浪谷 浩一、西本 築、野地 政之、原野 昌幸、松本 大樹、村上 優行、森 工、吉原 和毅

詳しくは[こちら](#)（外部サイト）

アクセントゥアと AWS のパートナーシップについては[こちら](#)をご覧ください。



● SAP Award of Excellence 2023

アクセントゥアは SAP ジャパン株式会社が SAP ソリューションの導入実績などで優れた実績を残したパートナー企業に授与するアワード「SAP AWARD OF EXCELLENCE 2023」で、以下の 2 つの賞を受賞しました。

<ザ・ベスト・サービス・パートナー・アワード>

最も優れたサービスパートナーに授与される最高賞です。通算 9 度受賞、7 年連続受賞（2015-2021）など、SAP ジャパンにおける全パートナー中でもアクセントゥアの受賞回数は最多です。この度、サービスパートナーとして貢献したクラウドソリューションの売上高において、最高位の実績を上げたことを高く評価いただきました。

<SAP Business Technology Platform チャンピオン>

SAP BTP を活用した開発・実装プロジェクトを通じて、お客様・社会における新たな価値創出に貢献された方、優れた開発実績や経験をもとに市場やコミュニティにおける SAP BTP の普及に貢献された技術者を審査に基づき個人に認定・表彰するものです。アクセントゥアは昨年の宮脇に続き 2 年連続での受賞となりました。

受賞者：アクセントゥア株式会社 シニア・マネジャー 谷村 要

受賞について詳しくはこちら（外部サイト）

アクセンチュアと SAP のパートナーシップについてはこちら



ザ・ベスト・サービス・パートナー：（写真左から）SAP ジャパン株式会社 代表取締役社長 鈴木 洋史、SAP ジャパン株式会社 パートナーエコシステムサクセス 統括本部 ストラテジックサービスパートナー部 部長 佐々木 形子、アクセンチュア株式会社 マネジング・ディレクター 市川 親司、SAP ジャパン株式会社 代表取締役会長 内田 士郎



SAP Business Technology Platform チャンピオン：（写真左から）SAP ジャパン株式会社代表取締役社長 鈴木 洋史、アクセンチュア株式会社 アソシエイト・マネジャー 谷村 要、SAP ジャパン株式会社代表取締役会長 内田 士郎

- **UiPath Business Automation Platform Partner of the Year** アクセンチュアは、UiPath 製品の活用促進に貢献したことが評価され「UiPath Business Automation Platform Partner of the Year」を受賞いたしました。

インテリジェント・オートメーション・サービスにおける注カソリューションとして、UiPath Business Automation Platform の提案を強力的に推進し、UiPath 製品による提供価値と、強みである業務変革ノウハウとを組み合わせた提案により高い付加価値を創出し、お客様のデータドリブン経営変革に寄与したことが高く評価されました。

【先方からのコメント】

UiPath 社が提供するインテリジェント・オートメーション・サービスにおける注カソリューションとして、UiPath Business Automation Platform の提案を強力的に推進いただきました。UiPath 製品による提供価値と、同社の強みである業務変革ノウハウとを組み合わせた提案により高い付加価値を創出され、お客様のデータドリブン経営変革に寄与されるとともに、UiPath 製品の活用促進に大きく貢献いただきました。

これまでも A Robot for Every Person などの弊社 Vision に共鳴した施策を展開いただいておりますが、2022 年も弊社の新しい製品戦略である UiPath Business Automation Platform を、アクセンチュア様のビジネス戦略に沿ったソリューションの一つとしていち早く位置づけていただき、ありがとうございます。今後もお客様の全社改革を強力推進していきたいと、益々のお力添えをよろしくお願い申し上げます

受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



• MuleSoft Partner of the Year Awards

優れた成果や実績を挙げたパートナー企業に授与される MuleSoft Partner of the Year Awards において、アクセンチュアは 3 年連続で Mulesoft JAPAN Partner of the Year Award を受賞しました。

受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



• Japan Partner of the Year < Consulting Partners > はじめ 5 部門で受賞

セールスフォース・ジャパンが、国内 660 社以上のパートナー企業を対象に、この 1 年で特に優れた成果や実績を挙げた企業に授与する Salesforce Japan Partner Award 2023 において、アクセンチュアは「Japan Partner of the Year <Consulting Partners>」をはじめ、下記 5 部門で受賞しました。

- Japan Partner of the Year <Consulting Partners>
- Industry of the Year <Retail & Consumer Goods>
- Japan Partner of the Year <Commerce Cloud>
- Japan Partner of the Year <大企業部門>
- Japan Partner of the Year <MuleSoft>

【セールスフォース・ジャパンからのコメント】

アクセントゥア様は 2023 年度において、小売&消費財業界、金融業界、通信メディア業界などあらゆる業界においてお客様のビジネス革新を支え、顕著な実績を出してセールスフォースビジネスに多大なる貢献をいただきました。各インダストリーソリューションや新製品への投資、国内 1000 名を超える資格者数の拡大やエコシステム協業の積極的な実施など、弊社エコシステムに大きく寄与いただいたパートナー様となりました。

アクセントゥアのセールスフォースビジネスについて詳しくは[こちら](#)

Salesforce Partner Award 2023 について詳しくは[こちら](#) (外部サイト)

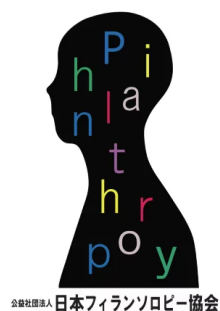


● 企業フィランソロピー賞《未来をひらくスキル賞》受賞

アクセントゥア・ジャパンのコーポレート・シチズンシップ（社会貢献活動）の取り組みの中核である Skills to Succeed（スキルによる発展）に対し、日本フィランソロピー協会が展開する「企業フィランソロピー大賞」第 20 回の選考において、企業フィランソロピー賞《未来をひらくスキル賞》を受賞しました。

「企業フィランソロピー大賞」とは、社会の課題解決のために自社の経営資源（人材・ノウハウ・技術・情報など）を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰するものであり、Skills to Succeed の取り組みについて、「より良い世界をつくる原動力となる機会の創出とその社会的責任を果たそうとする取り組みの継続性と質の高さは、圧倒的であり、人的資本経営を見据えた取り組みとして評価したい」との高い評価を得、今回の受賞につながりました。

アクセントゥアのコーポレート・シチズンシップの取り組みについては[こちら](#)で、また Skills to Succeed の取り組みについては、[こちら](#)でご確認いただけます。



● Jagu'e'r Award 2022 最優秀賞受賞

アクセンチュアメンバーは、Jagu'e'r デジタル・クラウド人材育成分科会・データ利活用分科会をはじめ、複数の分科会運営に参加し、LT 登壇をはじめとした発信活動を実施しています。Jagu'e'r Award は、Jagu'e'r のメンバーとして、Jagu'e'r の活動への卓越した貢献、Jagu'e'r や Google Cloud の認知度向上に寄与した個人に対して贈られます。

複数分科会での活動を通じて Google Cloud および Jagu'e'r のプレゼンス向上に貢献したことに加え、Jagu'e'r エバンジェリストとして Jagu'e'r 運営や発信への卓越した貢献が認められ、秋元良太(Song Intelligence)が Jagu'e'r Award 2022 最優秀賞を受賞いたしました。

アクセンチュアと Google Cloud のパートナーシップについては[こちら](#)

受賞について詳しくは[こちら](#) (外部サイト)

【グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 / Jagu'e'r 創設者 黒須 義一様 からのコメント】

アクセンチュア株式会社様は Jagu'e'r でもデジタル・クラウド人材育成分科会・データ利活用分科会を始めとした複数の分科会の運営に携わっていただいています。特に、この度 Jagu'e'r Award 最優秀賞を受賞された秋元様は、デジタル・クラウド人材育成分科会の運営リードを始め 4 つの分科会運営にコミットされ、Jagu'e'r 全体の盛り上げに大きく貢献いただきました。また 2022 年 10 月には Jagu'e'r エバンジェリストへ就任され、分科会運営の枠を超えて Google Cloud のユーザコミュニティである Jagu'e'r 全体の盛り上げに貢献いただいております。直近の Jagu'e'r 会員数は増加の一途をたどっており、昨年末では 600 人程度であった会員数は 1,800 名超(2022 年 12 月現在)へ増加しました。このような急速な成長の原動力の一つとして、秋元様をはじめとした Jagu'e'r エバンジェリストの皆さまのご活躍があります。

改めて、この度は秋元様の最優秀賞受賞、おめでとうございます。



● アクセンチュアから3名の社員が Google Cloud Partner Top Engineer 2023 に選出

「Google Cloud Partner Top Engineer 2023」は、パートナー企業に所属するエンジニアを対象にした Google Cloud のアワードプログラムです。2021 年 10 月から 2022 年 9 月までの 1 年間における、Google Cloud の啓もう活動（人材育成、登壇、ブログ、案件支援、案件実施など）に対して審査が行われ、今年度はパートナー各社から 50 名のエンジニアが選出されました。

アクセンチュアからは青柳雅之、横山祐樹、辻川貴之の 3 名が「Google Cloud Partner Top Engineer 2023」として表彰されました。

アクセンチュアと Google Cloud のパートナーシップについては[こちら](#)
受賞について詳しくは[こちら](#)（外部サイト）



www.accenture.com/jp

Copyright © 2023 Accenture
All rights reserved.
Accenture and its logo are trademarks of Accenture.